



石橋小学校教育目標

「ふるさとを愛し 未来を拓く 石小っ子」

# 校長室だより

文責：須藤克己 令和4年1月11日

目指す  
児童像

- ◇勉強の好きな子
- ◇心の優しい子
- ◇健康でたくましい子
- ◎元気なあいさつのできる子

## 新年あけましておめでとうございます。



昨年もコロナ禍により教育活動がいろいろ制限され、子供たちには我慢やつらい思いをさせた1年間だったと思います。しかし、子供たちのがんばりと保護者の皆様のご協力により、無事乗り切ることができました。ありがとうございました。コロナの方は、現在栃木県はステージ1ですが、さらなる変異株も登場し、他県の感染状況からも今後が心配される状況となっております。引き続き感染対策をしっかりと取りながら、学校を運営して参ります。どのような状況にあれ、子供たちがいきいきと活動できるよう、職員一丸となって取り組んで参りますので、今年もよろしくお願いいたします。

## 持久走は自分との戦い・・・みんなに拍手を送りたいと思います。

12月2日に持久走大会を実施しました。悪天候を懸念して1日延期しての実施でしたが、延期により応援に来られなくなった方もいらっしゃったことと思います。前日、判断に悩みましたが、たとえ雨が上がっても路面がすべりやすくなっていることも考えられましたので、安全を第一に延期とさせていただきます。ご了承いただき、ありがとうございました。

コロナ禍でも、持久走大会はぜひとも実施したい行事です。「持久走は、人との競争の前に自分との戦い。苦しくなってからが本当の勝負」これは、私が毎年子供たちに言ってきた言葉です。「自分の目標に向かって、ひたすら走り続ける。苦しくなっても、もうだめだと思っても、最後の力を振りしぼって、ゴールまで走り抜く」こうやって得られた達成感は、やればできるという大きな自信となり、その子の生きる力につながっていくものと私は思っています。苦しみながらも目標を達成した子は、さらなる高い目標を自分で作っていくことでしょう。私事ですが、これは、私が高校の山岳部時代に実体験を通して学んだことです。今年度は、4つの学年で新記録が出ました。これは、とてもすごいことですが、全員が自分の新記録を目指して走り抜いたこと、それ自体がすばらしいことだと思います。そんな子供たちみんなに拍手を送りたいと思います。



## 子供たちの視力低下が問題になっています。

子供たちの視力低下が全国的に問題になっていますが、下野新聞によれば、栃木県の小学生の35%、中学生の61%が裸眼「1.0未満」で、過去最悪とのこと。スマートフォンの普及などが影響しているとみられるそうです。県では、「部屋の明るさに合わせて端末の明るさを調整する。」「就寝時間を考慮して利用する。」ことなどを注意事項として挙げています。ご家庭でも視力低下にならないよう気を付けてください。

※ 視力低下に関することは、本校の「ほけんだより10月号」でも特集しています。本校児童の4月の視力検査結果や眼科学校医の蒔田万理先生（まきた眼科）からのレクチャーも載っていますので、再度ご覧になってください。本校のホームページからも閲覧することができます。

# 石橋小からいじめをなくします・・・人権集会の話より



12月7日に人権擁護員さんをお迎えし、人権集会を行いました。校長からは、いじめについて、以下のような話をしました。一堂に集まったの集会はできないので、テレビ放送での集会です。

今、日本のいろいろな所で、「いじめ」が問題になっています。校長先生は、石橋小の子たち全員に楽しく学校生活を送ってもらいたいと思っていますが、いじめなんかあったら、学校が楽しいどころか、つらく悲しい所が変わってしまいます。それなので、石橋小から、いじめが絶対に起きないようにしたいのですが、残念ですが、「これっていじめじゃないの？」という話を、ときどきですが、耳にすることがあります。今日は、このいじめについてみんなで考えていきたいと思います。

## なぜ、いじめが起きてしまうのでしょうか？

- ①おもしろいから
  - ・ からかうとおもしろい
  - ・ 他の人も笑うから、みんなを楽しませたい
- ②気に入らないから
  - ・ 自分に文句を言った
  - ・ 生意気だから
- ③いらいらしてたから
  - ・ いやなことがあった、むしゃくしゃしていた
  - ・ 別に誰でもよかった
- ④あの人のせいで、自分がいやな思いをしている
  - ・ こらしめたい
  - ・ いやな思いさせて、すっきりしたい
- ⑤やらないと、自分がいじめられるから
  - ・ 言うことを聞かないと、仲間はずれにされる
  - ・ 今度は自分がやられる



これらは、自分本位の相手のことを全く考えていない行為であり、あってはならないことです。

## いじめをなくすために（なくす方法）

- ①一人一人が気を付ける
  - 「これって、いじめにならない？」
- ②いつも、相手の気持ちを考える
  - 「相手は、いやな気持ちになっていないかな？」
- ③気付いていない人がいたら、教えてあげる
  - 「それ、いじめだよ」
- ④「それ、いけないよ」と言える勇気を持つ
  - ・ 言える雰囲気を作る
- ⑤絶対にいじめを許さない雰囲気を、みんなで作る
- ⑥一人で悩まない、友達や先生に言う



石橋小から、「いじめ」なんてことは、すべてなくしたいと思います。「石橋小には、いじめる人も、いじめられる人も、一人もいませんよ」と、胸を張って言える学校にしましょう。

## 健康観察アプリ「LEBER」の活用にご協力をお願いします。

おかげさまで、朝の健康管理がだいぶスムーズになってきました。スマートフォンをお使いの方は、引き続きご協力をお願いします。欠席になる場合は、「欠席する（病欠）」または「欠席する（その他）」をタップし、「フリーコメント」欄に欠席理由を入力してください。スマートフォンをお使いにならない方は、7：55までに学校までお電話ください。これまで使っていた「欠席・遅刻・早退届」（黄色いカード）は、使用しないこととなります。